

令和 5 年 度

学 生 募 集 要 項

(学 校 案 内 を 含 む)

推薦選抜	Web出願エントリー期間	令和4年12月 5日(月)～12月22日(木)
	出願書類受付期間	令和4年12月19日(月)～12月22日(木)
	面 接 日	令和5年 1月14日(土)
	合格内定者発表	令和5年 1月20日(金)
	入学確約書提出期限	令和5年 1月27日(金)
学力選抜	Web出願エントリー期間	令和5年 1月10日(火)～ 1月26日(木)
	出願書類受付期間	令和5年 1月23日(月)～ 1月26日(木)
	検 査 日	令和5年 2月12日(日)
	入学確約書提出期限	令和5年 2月28日(火)
特別選抜 帰国生徒等	Web出願エントリー期間	令和5年 1月10日(火)～ 1月26日(木)
	出願書類受付期間	令和5年 1月23日(月)～ 1月26日(木)
	検 査 日	令和5年 2月12日(日)
	入学確約書提出期限	令和5年 2月28日(火)
合 格 者 発 表		令和5年 2月21日(火)
入 学 説 明 会		令和5年 3月上旬



独立行政法人 国立高等専門学校機構

有明工業高等専門学校

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150
 電 話 0944-53-8622
 F A X 0944-53-8862
 ホームページ <https://www.ariake-nct.ac.jp/>

目 次

I	アドミッションポリシー（学生受け入れ方針）	1
	選抜区分	1
	募集人員	1
	求める学生像	1
	入学者選抜の基本方針	1
A	推薦選抜	2
B	学力選抜	5
C	帰国生徒等特別選抜	8
II	検査会場案内図	10
III	学力選抜における最寄り地等受験制度について	11
IV	追試験について	11
V	出願上の注意事項及び出願書類記入要領等について	
	1 Web 出願エントリー及び出願書類郵送提出上の注意事項	12
	2 出願書類記入要領	12
	3 入学者選抜における障害等を理由とした合理的配慮の提供について	13
	4 入試成績開示について	14
	個人情報保護について	14
VI	学校案内	15
VII	Web 出願エントリーの流れ	20

添付書類

①合格通知用宛名票

I アドミッションポリシー(学生受け入れ方針)

選抜区分 選抜の区分は次のとおりです。

- A 推薦選抜
- B 学力選抜
- C 帰国生徒等特別選抜

募集人員

学 科	募集人員	備 考
創 造 工 学 科	200名	推薦選抜の募集人員は120名程度とし、帰国生徒等特別選抜の募集人員は若干名とします。

求める学生像

本校では、本科5年間と専攻科2年間で有機的に連携させた教育プログラムを通し、幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性、多様性、学際性、国際性に富む実践的な高度技術者の育成を目指します。特に、人の営みから発生する課題や自然災害などがもたらす課題など人類が直面する大きな課題の解決に率先して取り組み、現代社会が抱える様々な課題を解決できるとともに、未来へ希望をつなぐ技術を創成できる技術者の育成を図るため、本校では基礎学力のある中学校卒業生等で次のような人を求めています。

- 1) ものづくりに興味がある人
- 2) チャレンジ精神がある人
- 3) 他の人と協力して作業ができる人
- 4) 物事を粘り強くやり続けることができる人
- 5) 社会に貢献したいと考えている人

入学者選抜の基本方針

《求める学生像》に合致した人を入学させるために、入学者の選抜は「推薦による選抜」と「学力による選抜」及び「帰国生徒等特別選抜」の3つの方法で行います。

◇推薦選抜

中学校卒業見込みで、在籍する学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる人を出願の条件とします。在籍学校長から提出された推薦書と調査書により、優れた人物で技術者としての適性を有しているかを評価するとともに、ものづくりに興味があり、中学校生活などを通じて身につけたチャレンジ精神やコミュニケーション能力などを面接により評価し、その結果を総合して選抜します。

◇学力選抜

中学校を卒業した人又は卒業見込みの人を出願の条件とします。学力検査(マークシート方式による理科、英語、数学、国語、及び社会の5教科)の結果により基礎学力を評価し、在籍(出身)学校長から提出された調査書において、本校の教育を受けるのに必要な素養を有しているかを評価し、その結果を総合して選抜します。

◇帰国生徒等特別選抜

帰国生徒等を出願の条件とします。学力検査(マークシート方式による理科、英語、数学、及び国語の4教科)において、基礎学力を評価し、また本校への適性を在籍(出身)学校長から提出された調査書及び面接から評価し、その結果を総合して選抜します。

A 推薦選抜

1 出願資格

- (1) 令和5年3月に中学校卒業見込み(中等教育学校前期課程又は義務教育学校修了見込み)の人、又は文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程(学校教育法施行規則第95条第2項)を修了見込みの人
- (2) 合格した場合、入学することを確約できる人
- (3) 下記条件を全て満たし、在籍学校長が責任をもって推薦できる人
 - ア 人物が優れていて、技術者としての適性が認められる人
 - イ 中学校における第2学年及び第3学年又はそれに該当する学年の5段階評定(絶対評価)による9教科の学習成績の合計が72以上の人

2 出願手続

出願手続は、出願サイトにて「Web出願エントリー」を行った後、写真票、推薦書等の必要書類を本校へ期日までに到着するように郵送提出する「出願書類郵送提出」をもって完了します。

・Web出願エントリー及び出願書類受付期間

Web出願 エントリー期間	令和4年12月5日(月)から12月22日(木)まで
出願書類 受付期間	令和4年12月19日(月)から12月22日(木)16:00まで(必着) <u>原則として郵送(書留)のみとします。</u> <u>書類到着の有無等の問い合わせには応じられません。</u>
郵 送 先	〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 Web出願エントリー及び出願書類郵送提出

(1) Web出願エントリー

本校ホームページからWeb出願サイトへアクセスし、本冊子20ページ「Web出願エントリーの流れ」や本校ホームページの「Web出願サイトの使い方」を参考に、入学検定料16,500円及び手数料等を納付のうえ、エントリーしてください。

注) 手数料はクレジットカード払い・ペイジー(ネットバンキング)払いの場合514円、ペイジー(金融機関ATM)払いの場合440円を予定しています。変更の可能性がありますのでWeb出願サイトで確認してください。

(2) 出願書類郵送提出

Web出願エントリー完了後、次の表の全ての書類を「出願上の注意事項及び出願書類記入要領等について」(12ページ以降)をよく読んで作成し、在籍学校を経て本校学生課教務係へ期日までに到着するように郵送提出してください。出願書類は、Web出願サイトのマイページから出力される宛名票を貼り付けた任意の封筒(角形2号)へ入れ郵送提出してください。

なお、在籍学校で複数人の志願者がいる場合は、志願者ごとに次の出願書類等を①～⑤の順にそろえ、各志願者の宛名票(Web出願サイトから出力)を一番上に重ねクリップ留めのうえ、必ずまとめて一つの封筒で郵送提出してください。この場合は封筒への宛名票の貼り付けは不要です。

必要書類を期日までに郵送提出し出願が完了すると、Web出願サイトで登録したメールアドレスに提出書類受領メールが届きます。令和5年1月4日(水)を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は本校学生課教務係にお問い合わせください。

出願書類等		摘 要
志願者が作成	①写真票	Web出願サイトに顔写真データをアップロードしたうえで、マイページから印刷し、提出してください。 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のものとします。
	②入学志望理由書	本校所定の様式を用い、必要事項を志願者本人が自筆で記入してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。
	③合格通知用宛名票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。

在籍学校が作成	④推薦書	本校所定の推薦書様式を用い、様式内の「記入要領」に従って在籍学校長が作成してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内＞本科入学試験(中学生)」から取得してください。
	⑤調査書	本校所定の調査書様式を用い、作成にあたっては、必ず13ページを参照してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内＞本科入学試験(中学生)」から取得してください。 注) A4サイズ1枚で作成してください。
	⑥評定一覧表	令和5年1月27日(金)16:00までに各校1部提出してください。なお、詳細は13ページを参照してください。 注) 出願書類と同封して構いません。

4 推薦選抜の方法

入学者の選抜は、推薦書、調査書及び面接の結果を総合して行います。

5 面接の日時・場所

面接日時	令和5年1月14日(土) 9:30～/13:00～
場 所	有明工業高等専門学校 大牟田市東萩尾町150

☆面接会場は、本校(有明高専)のみです。

6 面接当日の注意事項

- (1) 面接当日(1月14日(土))の集合時間・場所については、Web出願サイトに登録されたメールアドレスにメールでお知らせします。令和5年1月6日(金)を過ぎても案内メールが届かない場合は本校学生課教務係に問い合わせてください。
- (2) Web出願サイトのマイページから印刷した受験票を必ず持参してください。受験票は令和5年1月6日(金)よりマイページから印刷可能です。
- (3) 上履きは必要ありません。
- (4) 受験のための宿舎の斡旋は行っていません。

7 選抜結果の通知

選抜の結果は、**令和5年1月20日(金)**に受験者及び在籍学校長に文書(選抜結果通知書)で通知(当日発送)します。

また、同日10時00分頃に本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格内定者の受験番号を掲載します。正式には合格内定通知書で確認してください。

結果等、問い合わせには応じられません。

8 入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、**令和5年1月27日(金)16:00まで(必着)**に、学生課教務係へ「入学確約書」を郵送(書留)してください。原則として**郵送(書留)のみ**としますが、やむを得ず持参する場合も、上記締め切りまでに提出してください。なお、期限内に「入学確約書」が提出されない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

書類到着の有無等、問い合わせには応じられません。

9 推薦選抜に不合格となった場合の取り扱い

注) Web出願サイトでの推薦選抜出願の際に「学力選抜」又は「帰国生徒等特別選抜」の受験も希望した人に限ります。

推薦選抜を受験し、不合格となった場合は、「学力選抜」又は「帰国生徒等特別選抜」の志願者となります(Web出願時の希望者に限る)。この場合、新たな出願手続きや入学検定料の納付は必要ありません。ただし、「帰国生徒等特別選抜」にて受験を希望する人は、出願資格等を確認しますので、必ず、令和4年11月25日(金)16:00までに本校学生課教務係に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

学力検査当日(令和5年2月12日(日))は、推薦選抜受験時の受験票を持参してください。

10 合格者発表

令和5年2月21日(火)に合格者本人にのみ文書(合格通知書)で通知(当日発送)します。

また、同日10時00分頃に本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格者の受験番号を掲載します。正式には合格通知書で確認してください。

結果等、問い合わせには応じられません。

11 入学手続

「入学確約書」を提出した人は、3月上旬に本校で入学説明会を実施しますので、保護者同伴で出校してください。詳細は、合格通知書に同封する「入学説明会の実施について」でお知らせします。

なお、当日出校しない場合は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

B 学力選抜

1 出願資格

- (1) 中学校を卒業した(中等教育学校前期課程又は義務教育学校を修了した)人又は令和5年3月に中学校を卒業見込み(中等教育学校前期課程又は義務教育学校を修了見込み)の人
- (2) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた人(学校教育法施行規則第95条に該当する人)

2 出願手続

出願手続は、出願サイトにて「Web出願エントリー」を行った後、写真票、推薦書等の必要書類を本校へ期日までに到着するように郵送提出する「出願書類郵送提出」をもって完了します。

・Web出願エントリー及び出願書類受付期間

Web出願 エントリー期間	令和5年1月10日(火)から1月26日(木)まで
出願書類 受付期間	令和5年1月23日(月)から1月26日(木)16:00まで(必着) <u>原則として郵送(書留)のみとします。</u> <u>書類到着の有無等の問い合わせには応じられません。</u>
郵 送 先	〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 Web出願エントリー及び出願書類郵送提出

(1) Web出願エントリー

本校ホームページからWeb出願サイトへアクセスし、**本冊子20ページ**「Web出願エントリーの流れ」や本校ホームページの「Web出願サイトの使い方」を参考に、入学検定料16,500円及び手数料等を納付のうえ、エントリーしてください。

注) 手数料はクレジットカード払い・ペイジー(ネットバンキング)払いの場合514円、ペイジー(金融機関ATM)払いの場合440円を予定しています。変更の可能性がありますのでWeb出願サイトで確認してください。

(2) 出願書類郵送提出

Web出願エントリー完了後、次の表の全ての書類を「出願上の注意事項及び出願書類記入要領等について」(12ページ以降)をよく読んで作成し、在籍(出身)学校を経て本校学生課教務係へ期日までに到着するように郵送提出してください。出願書類は、Web出願サイトのマイページから出力される宛名票を貼り付けた任意の封筒(角形2号)へ入れ郵送提出してください。

なお、在籍(出身)学校で複数人分をまとめて一つの封筒で郵送提出する場合は、志願者ごとに次の出願書類等を①～④の順にそろえ、各志願者の宛名票(Web出願サイトから出力)を一番上に重ねクリップ留めしてください。この場合は封筒への宛名票の貼り付けは不要です。

また、高等学校その他諸学校に在学中の志願者は、学校長の受験許可証(様式任意)も添えてください。

必要書類を期日までに郵送提出し出願が完了すると、Web出願サイトで登録したメールアドレスに提出書類受領メールが届きます。令和5年2月3日(金)を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は本校学生課教務係に問い合わせてください。

出願書類等		摘 要
志願者が作成	①写真票	Web出願サイトに顔写真データをアップロードしたうえで、マイページから印刷し、提出してください。 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のものとします。
	②入学志望理由書	本校所定の様式を用い、必要事項を志願者本人が自筆で記入してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。
	③合格通知用宛名票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。

在籍(出身)学校が作成	④調査書	本校所定の調査書様式を用い、作成にあたっては、必ず13ページを参照してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。 注) A4サイズ1枚で作成してください。
	⑤評定一覧表	令和5年1月27日(金)16:00までに各校1部提出してください。なお、詳細は13ページを参照してください。 注) 出願書類と同封して構いません。

4 学力選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、調査書及び学力検査の結果を総合して行います。
- (2) 学力検査はマークシート方式による試験とし、**理科、英語、数学、国語及び社会の5教科**について実施します。

5 学力検査の日時・場所

令和5年2月12日(日) 場所：有明工業高等専門学校 大牟田市東萩尾町150	検査室入室	8:30 ~ 8:50
	理 科	9:30 ~ 10:20
	英 語	10:50 ~ 11:40
	数 学	12:10 ~ 13:00
	国 語	13:50 ~ 14:40
	社 会	15:10 ~ 16:00

6 学力検査当日の注意事項

- (1) 学生課前の掲示等を確認して、**8:50までに**指定された検査室に入室してください。
検査室は8:30から入室できます。
- (2) 検査開始後20分以内に検査室に到着した場合、その教科の受験は認めますが、原則として検査時間の延長は行いません。
- (3) 検査開始後20分を経過した後に検査室に到着した場合は、原則としてその教科の受験を認めません。
- (4) 検査時間中は、やむを得ない場合を除き、検査室から退室することはできません。
- (5) Web出願サイトのマイページから印刷した受験票、筆記用具及び弁当を持参してください。
受験票は令和5年2月3日(金)よりマイページから印刷可能です。
- (6) 上履きは必要ありません。
- (7) 検査室では、黒鉛筆(HB)、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴム及び腕時計(時計機能のみ)以外は使用できません。解答用紙には黒鉛筆(HB)を使用し、シャープペンシルはメモや計算を行うときに使用してください。
- (8) 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の電源は切って、カバンの中にしめてください。
腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末も身につけておくことはできません。
- (9) 駐車場の確保が難しいので、できるだけ公共の交通機関を利用してください。
- (10) 受験のための宿舎の斡旋は行っていません。

7 解答の公表

検査問題の解答は、学力検査当日(2月12日(日))16:30以降に、高専機構のホームページ(https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen_navi.html)で公表します。

8 合格者発表

令和5年2月21日(火)に合格者本人にのみ文書(合格通知書)で通知(当日発送)します。
また、同日10:00頃に本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格者の受験番号を掲載します。正式には合格通知書で確認してください。
結果等、問い合わせには応じられません。

9 入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、**令和5年2月28日(火)16:00まで(必着)**に、学生課教務係へ「入学確約書」を郵送(書留)してください。原則として**郵送(書留)のみ**としますが、やむを得ず持参する場合

も、上記締切りまでに提出してください。なお、期限内に「入学確約書」が提出されない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

書類到着の有無等、問い合わせには応じられません。

10 入学手続

「入学確約書」を提出した人は、**3月上旬に本校で入学説明会を実施しますので、保護者同伴で出校してください。**詳細は、合格通知書に同封する「入学説明会の実施について」でお知らせします。

なお、当日出校しない場合は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

C 帰国生徒等特別選抜

1 出願資格

帰国生徒（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の人で、令和3年4月以降の帰国者）等で、次のいずれかに該当する人としてします。

- (1) 中学校を卒業した(中等教育学校前期課程又は義務教育学校を修了した)人又は令和5年3月に中学校を卒業見込み(中等教育学校前期課程又は義務教育学校を修了見込み)の人
- (2) 外国において学校教育における9年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を卒業(修了)した人又は令和5年3月に卒業(修了)見込みの人
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程(学校教育法施行規則第95条第2項)を卒業(修了)した人又は令和5年3月に卒業(修了)見込みの人
- (4) その他本校において、中学校卒業と同等以上の学力があると認めた人

入学を志願する人は、出願資格等を確認しますので、必ず、令和4年11月25日(金)16:00までに本校学生課教務係に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2 出願手続

出願手続は、出願サイトにて「Web出願エントリー」を行った後、写真票、推薦書等の必要書類を本校へ期日までに到着するように郵送提出する「出願書類郵送提出」をもって完了します。

・Web出願エントリー及び出願書類受付期間

Web出願 エントリー期間	令和5年1月10日(火)から1月26日(木)まで
出願書類 受付期間	令和5年1月23日(月)から1月26日(木)16:00まで(必着) <u>原則として郵送(書留)のみとします。</u> <u>書類到着の有無等の問い合わせには応じられません。</u>
郵 送 先	〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 Web出願エントリー及び出願書類郵送提出

(1) Web出願エントリー

本校ホームページからWeb出願サイトへアクセスし、本冊子20ページ「Web出願エントリーの流れ」や本校ホームページの「Web出願サイトの使い方」を参考に、入学検定料16,500円及び手数料等を納付のうえ、エントリーしてください。

注) 手数料はクレジットカード払い・ペイジー（ネットバンキング）払いの場合514円、ペイジー（金融機関ATM）払いの場合440円を予定しています。変更の可能性がありますのでWeb出願サイトで確認してください。

(2) 出願書類郵送提出

Web出願エントリー完了後、次の表の全ての書類を「出願上の注意事項及び出願書類記入要領等について」（12ページ以降）をよく読んで作成し、在籍(出身)学校を経て本校学生課教務係へ郵送提出してください。ただし、出願資格の(2)に該当する人は、各自郵送提出してください。

出願書類は、必ずWeb出願サイトマイページから出力される宛名票を貼り付けた任意の封筒(角形2号)へ入れ郵送提出してください。

なお、外国の学校又は機関が作成した書類については、必ず日本語訳を添付してください。

必要書類を期日までに郵送提出し出願が完了すると、Web出願サイトで登録したメールアドレスに提出書類受領メールが届きます。令和5年2月3日(金)を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は本校学生課教務係に問い合わせてください。

出願書類等		摘 要
志願者が作成	①写真票	Web出願サイトに顔写真データをアップロードしたうえで、マイページから印刷し、提出してください。 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のものとしてします。
	②入学志望理由書	本校所定の様式を用い、必要事項を志願者本人が自筆で記入してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。
	③海外在住状況説明書	本校所定の様式(ホームページ参照)に、必要事項を記入してください。
	④合格通知用宛名票	本校所定の用紙に必要事項(送付先は国内に限る)を記入してください。

在籍(出身)学校が作成	⑤調査書 (成績証明書・卒業証明書等)	本校所定の調査書様式を用い、作成にあたっては、必ず13ページを参照してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内」>「本科入学試験(中学生)」から取得してください。 注) A4サイズ1枚で作成してください。 また、出願資格の(2)に該当する人(海外の現地校及び国際学校を卒業した人及び卒業見込みの人)は、当該学校が発行した卒業(修了)証明書又は同見込証明書を提出してください。なお、成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。
-------------	------------------------	---

4 学力選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、学力検査、調査書及び面接の結果を総合して行います。
- (2) 学力検査はマークシート方式による試験とし、**理科、英語、数学及び国語の4教科**について実施します。

5 学力検査及び面接の日時・場所

令和5年2月12日(日) 場所：有明工業高等専門学校 大牟田市東萩尾町150	検査室入室	8 : 30 ~ 8 : 50
	理 科	9 : 30 ~ 10 : 20
	英 語	10 : 50 ~ 11 : 40
	数 学	12 : 10 ~ 13 : 00
	国 語	13 : 50 ~ 14 : 40
	面 接	15 : 10 ~

☆検査会場は、本校（有明高専）のみです。

6 学力検査当日の注意事項

- (1) 学生課前の掲示等を確認して、**8 : 50までに**指定された検査室に入室してください。
検査室は8 : 30から入室できます。
- (2) 検査開始後20分以内に検査室に到着した場合、その教科の受験は認めますが、原則として検査時間の延長は行いません。
- (3) 検査開始後20分を経過した後に検査室に到着した場合は、原則としてその教科の受験を認めません。
- (4) 検査時間中は、やむを得ない場合を除き、検査室から退室することはできません。
- (5) Web出願サイトのマイページから印刷した受験票、筆記用具及び弁当を持参してください。
受験票は令和5年2月3日（金）よりマイページから印刷可能です。
- (6) 上履きは必要ありません。
- (7) 検査室では、黒鉛筆(HB)、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴム及び腕時計(時計機能のみ)以外は使用できません。解答用紙には黒鉛筆(HB)を使用し、シャープペンシルはメモや計算を行うときに使用してください。
- (8) 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の電源は切って、カバンの中にしまってください。
腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末も身につけておくことはできません。
- (9) 「国語」の検査終了後は、面接会場に案内しますので、荷物を持って、14 : 55までに学生課前に移動してください。
- (10) 駐車場の確保が難しいので、できるだけ公共の交通機関を利用してください。
- (11) 受験のための宿舎の斡旋は行っていません。

7 解答の公表

検査問題の解答は、学力検査当日(2月12日(日))16 : 30以降に、高専機構のホームページ(https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen_navi.html)で公表します。

8 合格者発表

令和5年2月21日(火)に合格者本人にのみ文書(合格通知書)で通知(当日発送)します。

また、同日10 : 00頃に本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格者の受験番号を掲載します。正式には合格通知書で確認してください。

結果等、問い合わせには応じられません。

合格通知を受けた人は、令和5年2月28日(火)16:00まで(必着)に、学生課教務係へ「入学確約書」を郵送(書留)してください。原則として郵送(書留)のみとしますが、やむを得ず持参する場合も、上記締切りまでに提出してください。なお、期限内に「入学確約書」が提出されない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

「入学確約書」を提出した人は、3月上旬に本校で入学説明会を実施しますので、保護者同伴で出校してください。詳細は、合格通知書に同封する「入学説明会の実施について」でお知らせします。

— 10 —

Ⅲ 学力選抜における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験生は本校以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないことがありますので、有明高専に出願予定の受験生で、学力検査において本校以外の会場で受験したい場合は、下記相談期間中に、下記問い合わせ先まで、必ず相談をしてください。

「推薦選抜」及び「帰国生徒等特別選抜」は、本制度の対象外です。

事前相談期間締切り後については、原則相談を受け付けません。

最寄り地等受験制度 会場一覧

相談期間

令和4年11月1日(火)から令和5年1月25日(水)まで

※会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないことがありますので、できるだけ早めに相談をしてください。

最寄り地等受験制度 会場一覧(高専機構ホームページ)

下記URL又は右記QRコードよりご確認ください。

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>



事前相談の結果、最寄り地等受験制度を利用することとなった場合は、Web出願サイトでの受験地選択時に「最寄り地等」を選択し、高専機構ホームページの「会場一覧」を参照して、印刷後の受験票・写真票に、事前相談の結果受け入れ可となった会場の「会場番号、会場略称」を記載してください。本校ホームページの「Web出願サイトの使い方」にも手順を記載しています。

Ⅳ 追試験について

推薦選抜、学力選抜又は帰国生徒等特別選抜の本試験を受験できなかった場合、次に掲げる者を対象に追試験を実施します。

- (1) 学校保健安全法施行規則(昭和33年文科省令第18号)第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
- (2) その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者

本試験を受験できないと分かった時点で、必ず、下記問い合わせ先に連絡してください。

本試験当日に発熱、咳等の症状があり、感染症等に罹患している疑いがある場合は、検査会場には来ずに、検査開始時間前までに、下記問い合わせ先に連絡してください。

なお、**追試験を受験する場合は**、当日若しくは後日、必ず保健所等に相談のうえ、必要に応じて医療機関等を受診し、下記問い合わせ先に、**追試験受験申請書を提出してください**。様式は、本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」に掲載しています。

問い合わせ先

独立行政法人 国立高等専門学校機構
有明工業高等専門学校 学生課教務係

住 所 〒836-8585
福岡県大牟田市東萩尾町150
電 話 0944-53-8622
FAX 0944-53-8862
e-mail gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp

V 出願上の注意事項及び出願書類記入要領等について

1 Web出願エントリー及び出願書類郵送提出上の注意事項

- (1) 本冊子20ページ「Web出願エントリーの流れ」や本校ホームページの「Web出願サイトの使い方」を参考にWeb出願エントリーしてください。
- (2) 志願者本人のみではなく、必ず保護者や中学校等が内容を確認してWeb出願エントリーをしてください。原則、エントリー後の内容変更は認められません。
- (3) Web出願システム上で住所を入力する際にはマンション・アパート名、部屋番号まで記載してください。受験に関する連絡等は原則として住所欄に記入された住所宛に行いますので、郵便物が確実に届くように正確に記入してください。
- (4) Web出願システム上で「学力選抜の最寄り地等受験会場」を選択できるのは、事前相談をした人のみです。
- (5) Web出願エントリーを行う環境がない場合や、出願書類を印刷する環境がない場合は、在籍する学校に相談してください。対応が難しい場合は、推薦選抜に関しては令和4年12月9日(金)までに、学力選抜・帰国生徒等特別選抜に関しては令和5年1月13日(金)までに、本校学生課教務係に相談してください。
- (6) 出願書類の受け付けは原則として郵送(書留)のみとします。必要書類を郵送提出し出願が完了すると、Web出願サイトで登録したメールアドレスへ定められた期日までに提出書類受領メールが届きます。また、出願書類等の配達状況は、お持ちの引受番号を用いて、郵便局のホームページから確認できます。電話等による問い合わせには応じられません。
- (7) 出願手続き後は、書類の返却及び記載事項の変更を認めません。
- (8) 出願書類等に不備があれば受け付けできません。また、虚偽の記入があれば、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (9) 出願に際して不明な点があれば、本冊子裏表紙に記載の問い合わせ先へ連絡してください。
- (10) 推薦選抜に不合格となった場合、Web出願サイトでの推薦選抜出願時に「学力選抜」又は「帰国生徒等特別選抜」の受験も希望した者に限り、「学力選抜」又は「帰国生徒等特別選抜」を受けることができます。その際は、新たな出願手続きは必要ありません。また、受験票は推薦選抜と同じものを使用します。
- (11) 納付された入学検定料は、返還できません。ただし、下記返還要件のどちらかに該当する場合は、納入済みの入学検定料を返還します。要件に該当する場合は、別途様式(本校ホームページ参照)に必要事項を記入後、出願予定の選抜試験の願書受付期間終了後に学生課教務係まで速やかに連絡願います。注) 返還の際の手数料は返還希望者に負担いただきます。

- ① Web出願エントリーにて入学検定料を振り込んだが本校に出願書類を提出しなかった場合。
- ② 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合。

2 出願書類記入要領

- ・ 次の記入要領をよく読み、記入の際は黒か青の万年筆か油性ボールペンを必ず用い、楷書で正確に記入してください。フリクションボールペン等の消せるボールペンでの記入は書類不備となり、受け付けできません。
- ・ ※印欄は記入しないでください。

入学志望理由書

本校所定の様式を用い、必要事項を志願者本人が自筆で記入してください。志望理由は複数選択して構いません。

様式は本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。

合格通知用宛名票

合格通知書・入学確約書・入学説明会案内等の郵送に使用しますので、Web出願エントリーの「志願者情報」に記入した現住所を記入してください。家庭の事情により不在が多い場合は、代わりに

受領できる方の住所を記入してください。例えば、出身学校(特定の教諭)気付等が考えられます。
出願書類提出後に住所等に変更がありましたら、速やかに学生課教務係へ連絡してください。

調査書作成上の注意

生徒指導要録に基づき下記のことを遵守のうえ、作成してください。

- (1) 本校所定の様式を使用し、A4サイズ1枚で作成してください。また、出席日数は令和4年11月末現在で記入してください。様式は、本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内＞本科入学試験(中学生)」に掲載しています。
- (2) 推薦選抜志願者においては、第2学年及び第3学年の評定値の合計が2ページに記載の出願資格を満たしているか確認してください。

評定一覧表(学習成績一覧表)

在籍学校長が作成したものを1部提出してください。

- (1) 様式は、公立高等学校入学者選抜の際に作成する評定一覧表と同一にしてください。評定一覧表の作成が廃止されている場合は、任意の様式にて作成してください。成績は学年全生徒について記載し、氏名は本校受験者のみ表示してください。学年全生徒の氏名を記載する場合は、本校受験者に蛍光ペン等で必ず印をつけてください。

なお、評定分布表の提出は必要ありません。

- (2) 提出期限 令和5年1月27日(金) 16:00まで(出願書類に同封可)

- (3) 提出先 〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150

有明工業高等専門学校 学生課教務係

合格後に、生徒指導要録を提出する必要はありません。

3 入学者選抜における障害等を理由とした合理的配慮の提供について

有明工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」、「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上又は修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、下記の期日を目安に早めにご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、下記の期日を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

なお、入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告(第二次まとめ)」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)高等学校、特別支援学校高等部等の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても学生課教務係までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」をされることをお勧めします。入試後又は入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

相談期日(目安)

令和4年11月11日(金)まで

4 入試成績開示について

学力選抜の受験者が希望する場合、次のように入試成績の開示を行います。申請手続きによる手数料の徴収はありません。

(1) 申請者

「学力選抜」の受験者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)

(2) 開示内容

- ① 学力検査の科目別得点
- ② 総得点(学力検査の得点と調査書の評価点の合計点)
- ③ 合格最低総得点

(3) 申請期間

令和5年2月22日(水)から令和5年4月28日(金)まで
(受付時間は、土・日・祝日を除く平日の9:00～16:45)

(4) 提出先

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150
有明工業高等専門学校 学生課教務係

(5) 申請に必要な書類等

① 入試成績開示申請書	本校ホームページの「入試情報」からダウンロードできます。
② 受験票	「学力選抜」時に使用したもの。
③ 返信用封筒(長型3号)	入学願書に記載の郵便番号・住所と本人氏名を明記の上、 <u>244円分の切手</u> を貼り付けてください。 注) 令和4年5月現在の料金のため、郵便料金改定があった場合は、改定後の金額分の切手を貼り付けてください。

(6) 申請方法

申請は、上記(5)の書類等を、受験生本人が窓口へ直接提出するか、学生課教務係に郵送してください。

(7) 開示方法

本校所定の様式により、申請の際に提出された返信用封筒を使用し、郵送により開示します。
(発送は準備が整い次第行いますが、2週間程度日数がかかる場合があります。)

個人情報の保護について

入学志願者から提出された関係書類に記載されている情報及び選抜に用いた成績・評価など取得した個人情報は、入学者選抜の資料としての利用及び次の目的以外には使用しません。

- (1) 入学後の教育・指導及び緊急連絡先
- (2) 入学料・授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

VI 学校案内

本校は昭和38年に創設され、中学卒業者を対象とした5年制の国立高等教育機関です。各学年の定員は200名で、学生総定員は1,000名です。卒業生は8,680名にのぼり、各分野において広く社会の期待に応えて活躍しています。高専を卒業すると、「準学士」という称号が授与されます。

また、高専5年間の教育課程の上に、より高度な専門知識と技術を教授し、創造的な研究開発や先端技術に対応できる人材を育成するため、平成13年に2年制の専攻科課程が設置されました。専攻科課程を修了すれば、大学改革支援・学位授与機構から「学士」の学位を取得できます。

1 校訓：「進取創造」「和神養素」「友愛協調」

「進取創造」：新たな価値を創造する能力を身につけ、社会や技術の変化に対応できる自己啓発・向上能力に富み、国際社会で活躍できる実践的技術者の育成を目指すこと

「和神養素」：平素から落ち着いて勉学に励み、幅広い工学基礎と豊かな教養を身につけ、一人ひとりが、多様な個性・能力を伸ばし、自主的に学んでいくことができる実践的技術者の育成を目指すこと

「友愛協調」：個人としての責任を果たし、個人や社会の多様性を尊重し、お互いに支え合い、社会に参画することができる人材及び学際的技術分野で活躍するのに十分に優れた協同活動能力をもつ実践的技術者の育成を目指すこと

2 教育理念と学習・教育到達目標

有明高専では教育理念として「幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性、多様性、学際性、国際性に富む実践的な高度技術者の育成を目指す」と定めています。この教育理念にしたがって、人に優しい、自然と共存できる技術の開発に携わり、環境問題・食糧問題・エネルギー問題・自然災害問題・高齢化社会問題・都市問題など今日的な諸課題について柔軟に対応できる技術者を育成することを目指しています。そのために以下の学習・教育到達目標を掲げています。

学習・教育到達目標

（A）豊かな教養と国際性

(A-1) 考察力：地球的視野から物事を多面的に理解できること

(A-2) 倫理観：社会や自然の中での技術の役割を理解し、技術者としての責任を自覚できること

(A-3) コミュニケーション能力：適切かつ円滑に読解・表現ができること

（B）専門知識と学際性

(B-1) 基礎知識：専門分野の基礎となる内容を理解していること

(B-2) 専門知識：専門分野の内容を理解していること

(B-3) 実践力：実験・実習等の内容を理解・実行・考察できること

(B-4) 学際的知識：様々な分野の知識と技術を理解し、複合的に活用するための視野をもっていること

（C）創造性とデザイン能力

(C-1) 課題探究力：自ら課題を発見し、その本質を理解できること

(C-2) 課題解決力：身につけた教養と実践力を活用し、課題を解決できること

3 創造工学科の養成する人材像

1) 幅広い工学に関する基礎知識と主体性を身につけた技術者

2) 専門工学に関する高度な知識と創造性に富み、実践力を身につけた技術者

3) 自己啓発・向上能力に富み、「ものづくり」を通して社会の発展に貢献できる技術者

4) 多様な価値観を理解し、学際的な技術分野で活躍できる技術者

5) 国際社会で活躍できる広い視野と教養をもつ技術者

4 各系・コースの養成する人材像

創造工学科は、エネルギーコース、応用化学コース、環境生命コースからなる環境・エネルギー工学系及びメカニクスコース、情報システムコース、建築コースからなる人間・福祉工学系の2系・6コースで構成されています。

(1) 環境・エネルギー工学系

自然と向き合い、環境問題、エネルギー問題及び食糧問題などの諸課題に取り組む技術者の育成

・エネルギーコース

- 1) エネルギー関連工学に関する基礎学力及び基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) エネルギーの発生・変換に関する知識と技術を駆使し、持続可能な社会を築くために貢献できる実践的技術者の育成
- 3) エネルギー生産と消費の現状に関する知識を身につけ、エネルギー問題などの世界的社会ニーズに対応できる技術者の育成

・応用化学コース

- 1) 応用化学に関する基礎学力及び基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 自然環境の諸課題に対する化学の役割を認識し、これらの解決に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 化学に関連する幅広い工学基礎知識を身につけ、環境問題などの地球規模の社会ニーズに対応できる技術者の育成

・環境生命コース

- 1) 環境工学や生命工学に関する基礎学力及び基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 生体分子及び生命現象を理解し、その知識を利用することでさまざまな地球環境問題に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 環境や生命に関連する幅広い工学基礎知識を身につけ、食糧問題などの多様化する社会ニーズに対応できる技術者の育成

(2) 人間・福祉工学系

人々の生活の質の向上を目指して、都市問題、高齢化社会問題などの諸課題に取り組む技術者の育成

・メカニクスコース

- 1) 機械工学に関する基礎学力及び基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 人間社会と知能機械の共存による福祉社会の実現を認識し、インテリジェントな機械技術を駆使して社会問題に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 機械工学に関連する福祉工学やエレクトロニクスの基礎知識を身につけ、高齢化社会問題などの地域社会ニーズに対応できる技術者の育成

・情報システムコース

- 1) 情報システムに関する基礎学力及び基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 情報システムの構築を通して人々の生活の質の向上に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 情報システムとその周辺分野の知識を身につけ、人間社会の情報通信技術ニーズに対応できる技術者の育成

・建築コース

- 1) 建築に関する基礎学力及び基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 建築学と人間社会の関連を認識し、安全で、豊かで、魅力的な人々の生活環境を創造することに貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 建築学と関連工学分野の知識を身につけ、都市問題などの地域社会ニーズに対応できる技術者の育成

5 教育課程

授業科目は、一般科目と専門科目に分かれており、以下のとおり予定しています。

一般科目		専門科目					
必修	文学Ⅰ	共通	工学基礎Ⅰ	工学基礎Ⅱ	工学基礎Ⅲ	情報リテラシーⅠ	情報リテラシーⅡ
	文学Ⅱ		地元学	製図	応用数学Ⅰ	応用数学Ⅱ	応用物理学
	文学Ⅲ		技術者倫理	創造工学実験実習	専門基礎演習	専門創造演習	創造設計基礎演習
	日本語コミュニケーション		課題研究Ⅰ	課題研究Ⅱ	卒業研究Ⅰ	卒業研究Ⅱ	
	基礎数学Ⅰ	環境・エネルギー工学系			人間・福祉工学系		
	基礎解析Ⅰ	環境エネルギー工学概論	環境工学	エネルギー工学	高齢者福祉論	福祉人間工学	情報福祉工学
	基礎解析Ⅱ	エネルギーコース	応用化学コース	環境生命コース	メカニクスコース	情報システムコース	建築コース
	代数・幾何Ⅰ	基礎電気回路	化学基礎	化学基礎	ものづくり基礎Ⅰ	プログラミングⅠ	建築設計演習Ⅰ
	代数・幾何Ⅱ	電気回路Ⅰ	分析化学	分析化学	ものづくり基礎Ⅱ	プログラミングⅡ	建築設計演習Ⅱ
	統計Ⅰ	電気回路Ⅱ	無機化学Ⅰ	無機化学Ⅰ	機械基礎製図Ⅰ	情報処理システム	建築設計演習Ⅲ
修	基礎物理学Ⅰ	基礎電気磁気Ⅰ	有機化学Ⅰ	有機化学Ⅰ	機械基礎製図Ⅱ	アルゴリズムⅠ	建築設計演習Ⅳ
	基礎物理学Ⅱ	電気磁気Ⅱ	有機化学Ⅱ	有機化学Ⅱ	創造設計演習Ⅰ	アルゴリズムⅡ	建築構法
	化学Ⅰ	電気電子計測	有機化学Ⅲ	物理化学Ⅰ	機構と要素	離散数学Ⅰ	住環境計画
	化学Ⅱ	電気機器物理	物理化学Ⅱ	物理化学Ⅱ	材料学Ⅰ	離散数学Ⅱ	建築環境工学Ⅰ
	現代社会Ⅰ	エネルギー変換工学	物理化学Ⅲ	生物化学Ⅰ	材料学Ⅱ	数値計算法Ⅰ	建築環境工学Ⅱ
	現代社会Ⅱ	電子工学	物理化学Ⅳ	生物化学Ⅱ	材料学Ⅲ	数値計算法Ⅱ	構造力学Ⅰ
	地理学Ⅰ	電子デバイス工学	生物化学Ⅰ	化学工学基礎	材料力学Ⅰ	システムプログラム	構造力学Ⅱ
	歴史学Ⅰ	電子回路Ⅰ	生物化学Ⅱ	化学工学基礎	材料力学Ⅱ	情報理論Ⅰ	構造力学Ⅲ
	健康学Ⅰ	電子回路Ⅱ	化学工学基礎	機器分析学Ⅰ	材料力学Ⅲ	情報理論Ⅱ	建築計画Ⅰ
	体育Ⅰ	基礎通信工学	化学工学基礎	材料化学Ⅰ	熱力学Ⅰ	情報ネットワーク	建築計画Ⅱ
科	英語Ⅰ	制御工学Ⅰ	機器分析学Ⅱ	高分子化学Ⅰ	水力学Ⅰ	情報システム演習Ⅰ	日本建築史
	英語Ⅱ	情報処理Ⅰ	材料化学Ⅱ	生物工学基礎	計測制御Ⅰ	情報システム演習Ⅱ	西洋建築史
	英語Ⅲ	情報処理Ⅱ	高分子化学Ⅲ	生物工学基礎	計測制御Ⅱ	情報システム演習Ⅲ	近代建築史
	英語Ⅳ	計算機工学Ⅰ	生物工学基礎	微生物工学	計測制御Ⅲ	情報システム演習Ⅳ	建築材料Ⅰ
	英語Ⅴ	電気電子材料Ⅰ	生物工学Ⅱ	生物反応工学	メカトロニクス基礎Ⅰ	電気電子工学基礎	建築材料Ⅱ
	英語Ⅵ	電気発生工学	微生物工学	プロセスシステム工学	メカトロニクス基礎Ⅱ	電気電子工学演習	材料力学
	英語Ⅶ	電力輸送工学	反応工学	生物物理化学	論理回路	コンピュータアーキテクチャⅠ	都市計画
	英語Ⅷ	電気電子設計	プロセスシステム工学	生物有機化学	機械要素設計	コンピュータアーキテクチャⅡ	鋼構造Ⅰ
	英語Ⅸ	パワーエレクトロニクス	アカデミックスキル	基礎生物学	数値計算法Ⅰ	コンピュータアーキテクチャⅢ	鋼構造Ⅱ
	英語Ⅹ	エネルギー工学演習	応用化学基礎実験	生物工学実験Ⅰ	数値計算法Ⅱ	電気回路Ⅰ	鉄筋コンクリート構造Ⅰ
目	英語Ⅺ	エネルギー工学実験Ⅰ	応用化学実験Ⅰ	環境生命実験Ⅰ	精密加工Ⅰ	電気回路Ⅱ	鉄筋コンクリート構造Ⅱ
	英語Ⅻ	エネルギー工学実験Ⅱ	応用化学実験Ⅱ	環境生命実験Ⅱ	精密加工Ⅱ	電気回路Ⅲ	建築材料実験Ⅰ
	英語Ⅼ	エネルギー工学実験Ⅲ	応用化学実験Ⅲ	環境生命実験Ⅲ	機械力学Ⅰ	電子回路Ⅰ	建築設備Ⅰ
			応用化学実験Ⅳ	環境生命実験Ⅳ	基礎塑性力学Ⅰ	電子回路Ⅱ	建築設備Ⅱ
			応用化学総合実験	環境生命基礎実験	基礎塑性力学Ⅱ	半導体工学Ⅰ	構造計画Ⅰ
					専門工学実験Ⅰ	半導体工学Ⅱ	構造計画Ⅱ
					専門工学実験Ⅱ	電子工学実験Ⅰ	建築生産Ⅰ
					専門工学実験Ⅲ	電子工学実験Ⅱ	建築生産Ⅱ
						電子工学実験Ⅲ	建築実験実習Ⅰ
						組み込みシステム実験Ⅰ	建築実験実習Ⅱ
選	文学特講Ⅰ	ディジタル回路	応用化学演習Ⅰ	生物工学演習Ⅰ	工業英語Ⅰ	ソフトウェア工学	空間デザインⅠ
	文学特講Ⅱ	高電圧工学	応用化学演習Ⅱ	生物工学演習Ⅱ	工業英語Ⅱ	人工知能	空間デザインⅡ
	日本語の表現技法Ⅰ	エネルギー資源	応用化学演習Ⅲ	酵素化学Ⅰ	工業英語Ⅲ	データベース	空間デザインⅢ
	日本語の表現技法Ⅱ	エネルギー応用	化学英語Ⅰ	食品工学Ⅰ	工業英語Ⅳ	数値計算法Ⅲ	空間デザインⅣ
	数学特講 Basic	エネルギーシステム	環境化学Ⅰ	食品工学Ⅱ	工業英語Ⅴ	制御工学Ⅰ	空間デザインⅤ
	数学特講 Advanced	数値計算法	工業材料Ⅰ	細胞生物学Ⅰ	工業英語Ⅵ	制御工学Ⅱ	空間デザインⅥ
	代数特講Ⅰ	信号処理Ⅰ	機能材料Ⅰ	遺伝子工学Ⅰ	工業英語Ⅶ	通信工学Ⅰ	空間デザインⅦ
	複素関数論Ⅰ	信頼性工学Ⅰ	高分子化学Ⅱ	環境化学Ⅱ	工業英語Ⅷ	通信工学Ⅱ	空間デザインⅧ
	ベクトル解析Ⅰ	熱力学Ⅰ	機器分析学Ⅲ	機器分析学Ⅲ	工業英語Ⅸ	通信工学Ⅲ	空間デザインⅨ
	フーリエ解析Ⅰ	水力学Ⅰ	機械工学基礎Ⅰ	機械工学基礎Ⅰ	工業英語Ⅹ	通信工学Ⅳ	空間デザインⅩ
科	英語コミュニケーションⅠ	伝熱工学Ⅰ	機械工学基礎Ⅱ	機械工学基礎Ⅱ	工業英語Ⅺ	制御工学Ⅲ	空間デザインⅪ
	英語コミュニケーションⅡ	流体工学Ⅰ	電気工学基礎Ⅰ	電気工学基礎Ⅰ	工業英語Ⅻ	制御工学Ⅳ	空間デザインⅫ
	第二外国語Ⅰ	内燃機Ⅰ	電気工学基礎Ⅱ	電気工学基礎Ⅱ			空間デザインⅬ
	一般技術英語Ⅰ	物理化学概論Ⅰ	品質管理Ⅰ	品質管理Ⅰ			空間デザインⅭ
	物理学特講Ⅰ	電気法規Ⅰ					空間デザインⅮ
	化学特講Ⅰ						空間デザインⅯ
	社会学特講Ⅰ						空間デザインⅰ
	歴史学Ⅰ						空間デザインⅱ
	人間科学Ⅰ						空間デザインⅲ
	国際文化Ⅰ						空間デザインⅴ
目	環境学Ⅰ						空間デザインⅵ
	地球環境Ⅰ						空間デザインⅶ
	芸術Ⅰ						空間デザインⅷ
	芸術Ⅱ						空間デザインⅸ
	芸術Ⅲ						空間デザインⅹ
	芸術Ⅳ						空間デザインⅺ
	芸術Ⅴ						空間デザインⅻ
	芸術ⅶ						空間デザインⅼ
	芸術ⅷ						空間デザインⅽ
	芸術ⅸ						空間デザインⅾ
授業外科目		学外実習Ⅰ	学外実習Ⅱ	学外実習Ⅲ	学外実習Ⅳ	学外実習Ⅴ	学外実習Ⅵ

6 経費・免除制度・奨学金・学生寮

(1) 入学に要する諸経費

費 目	金 額	納付時期
(1) 入学料 納付金額	84,600円	入学説明会前日まで
(2) 教科書・教材・体操服等費用	約130,000円	入学説明会及び入学式当日
(3) 学生会入会金	2,000円	3月31日まで(会費年額7,000円(予定額)は、4月・10月と2回に分けて口座引落)
(4) 後援会関係経費	12,000円	3月31日まで(会費年額20,000円は、4月・10月と2回に分けて口座引落)
(5) 同窓会学生会員経費	15,000円	3月31日まで

☆ 上記(1)の入学料は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

☆ 上記以外に「日本スポーツ振興センター保護者負担金」として年額1,550円(予定額)を4月に口座引落にて徴収します。

☆ 授業料は次のとおり予定されています。

年額 234,600円 (前期分117,300円、後期分117,300円)

☆ 合格通知書送付時に諸経費等の詳細説明書を同封します。

(2) 入学料免除・徴収猶予制度

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者(学資負担者)が死亡した場合、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合など、特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる者には、申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は半額を免除すること、あるいは、その徴収を猶予することがあります。

(3) 就学支援金

1～3年生については、高等学校と同等の就学支援金制度が適用されます。

保護者等の所得について、算定式「(市町村民税の)課税標準額×6%－(市町村民税の)調整控除の額」により計算した額が30万4,200円未満の世帯で在籍36か月までの学生が対象です。

ただし、就学支援金は学生又は世帯に交付されるものではなく、授業料から減額されるものです。

(4) 高等教育の修学支援制度

4年生以上の住民税非課税世帯及びそれに準じる世帯の日本人学生を対象に、日本学生支援機構の給付奨学金に加え、授業料の減免による支援が実施されます。

(5) 授業料免除

授業料の各期の納付期限6月以内(新入学生は入学前1年以内)において、学資負担者が死亡した者又は風水害等の災害を受けた者について、授業料の納付が著しく困難であると認められる場合は、申請に基づき選考のうえ、授業料の全額又は半額を免除することがあります。

(6) 奨学金制度

人物・学業成績ともに優れ、かつ、経済的理由により修学が困難な学生に対し、申請に基づき選考のうえ、学資を貸与する又は給付する制度があります。下の表は日本学生支援機構の奨学金を例に挙げています。

(令和4年度参考) 第一種奨学金(月額)

	自宅通学	自宅外通学
1～3学年	10,000円又は21,000円	10,000円又は22,500円
4・5学年	20,000円・30,000円・45,000円	20,000円・30,000円・40,000円・51,000円

(7) 学 生 寮

令和4年4月現在、男子学生186名と女子学生83名が在寮しています。

寮費は食費を含み月額約45,000円、寄宿料は月額700円又は800円です。入寮希望者が収容可能人員を超えた場合は選考を行います。また、疾病その他の理由により寮での共同生活が困難であると認められる場合は入寮できないこともあります。

7 卒業後の進路

(1) 就職

本校は、昭和43年3月から卒業生を送り出し、多くの卒業生が産業界で活躍しています。
例年数多くの会社から求人があり、就職希望者の就職率は毎年100%です。

過去3年間の卒業生の主な就職先

エネルギーコース (旧電気工学科)	応用化学コース 環境生命コース (旧物質工学科)	メカニクスコース (旧機械工学科)	情報システムコース (旧電子情報工学科)	建築コース (旧建築学科)
アマゾンジャパン合同会社 (株)NHKテクノロジーズ NTT 東日本グループ 大阪ガス(株) オリンパス(株) 関西電力(株) キヤノン・イカシステムズ(株) 九州電力(株) 九電テクノシステムズ(株) KM バイオロジクス(株) KDDI エンジン・エレクトロニクス(株) (独) 国立印刷局 SUBARU テクノ(株) 西部電機(株) ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株) 東海旅客鉄道(株) 東京エレクトロニクスグループ 東芝情報システム(株) 西日本旅客鉄道(株) パナソニックシステムソリューションズ・ジャパン(株) (株)日立産業制御ソリューションズ 富士通クラウドテクノロジーズ(株) 三井化学(株) (株) 三井三池製作所 三菱電機 エンジン・エレクトロニクス(株) (株)安川電機	旭化成(株) キリンビール(株) KM バイオロジクス(株) 沢井製薬(株) (株)資生堂 昭和電工(株) 住友精化(株) 三洋化成工業(株) サントリーグループ ダイキン工業(株) 大日精化工業(株) 第一三共ファーマ(株) D I C(株) デンカ(株) 東レ(株) (株)日本触媒 ニプロ(株) 富士フイルム和光純薬工業(株) ヴェリア・システム(株) 三井化学(株) (株)明治 ユニチカ(株)	(株)I H I 旭化成(株) ANAラインメンテナンス(株) ENEOS(株)[旧 JXTG エネルギー] 出光興産(株) 王子マテリア(株) (株)オーレック 花王(株) キヤノン(株) キヤノシステム・サポート(株) 九州電力(株) キリンビール(株) KM バイオロジクス(株) サントリー・リッツ(株) (株)JAL エンジン・エレクトロニクス JX 金属(株) 竹田設計工業(株) (株)テルモ 東海旅客鉄道(株) 東芝エレベータ(株) 東レ(株) トヨタ自動車(株) (株)ニコン 日産自動車九州(株) 日本たばこ産業(株) ファナック(株) (株)ブリヂストン 本田技研工業(株) 三井化学(株) ヤンマー建機(株) (株)LIXIL	(株)NTTファシリティーズ九州 (株)NTT-ME キヤノン(株) 京セラ(株) 木村情報技術(株) コニカミナolta ビジネスソリューションズ(株) (株)ソフトサービス 東芝 IT サービス(株) (株)ニッセイコム 日本電子(株) 浜松ホトニクス(株) (株)日立ハイテク九州 富士ゼロックス九州(株) 富士電機(株) (株)メンバーズ 横河電機(株) ローム(株)	(株)NTTファシリティーズ九州 (株)大林組 (株)キューハウ 九州電力(株) (株)構造 FACTORY 五洋建設(株) 佐藤工業(株) 清水建設(株) 新菱冷熱工業(株) 住友不動産(株) 住友林業ホームテック(株) (株)TAK-QS (株)第一ヒューテック 大和リース(株) 高砂熱学工業(株) (株)竹中工務店 東京ガス(株) 戸田建設(株) トランスコスモス(株) 西日本旅客鉄道(株) 日軽パネルスシステム(株) (株)フジタ 松尾建設(株) 三井住友建設(株) 三菱ケミカルエンジニアリング(株) 若築建設(株)

(2) 進学

卒業後、更に勉強を望む学生のために高専専攻科への進学や4年制大学3年次への編入学の道が開かれています。

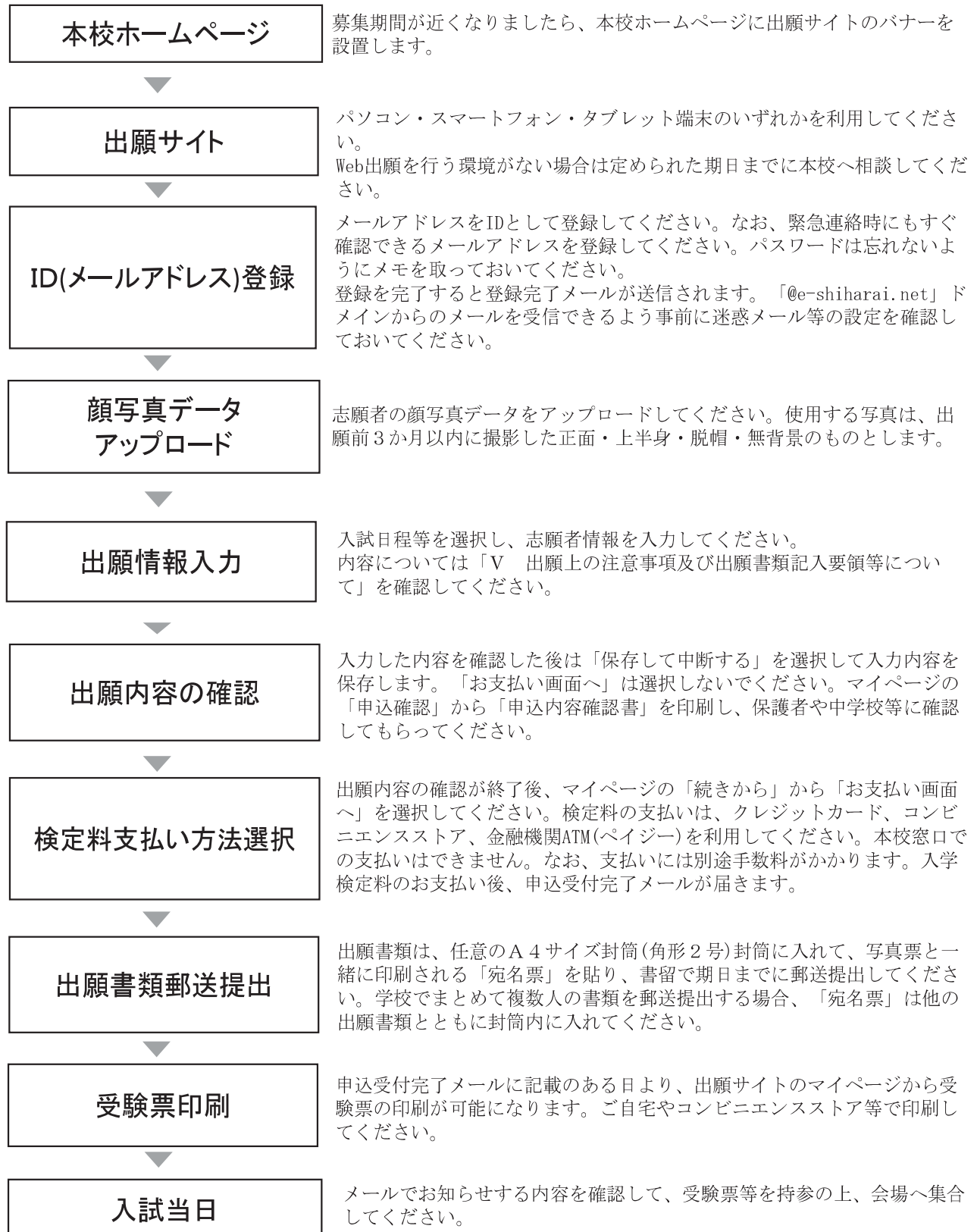
卒業生の主な進学先

進学年度 大学名	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
有明高専専攻科	31	34	27	30	31
豊橋技術科学大学	4	4	4	6	3
長岡技術科学大学		1			1
九州大学	1	1	2	2	1
九州工業大学	4	3	8	7	4
佐賀大学	5		1	1	3
熊本大学	3	7	3	3	9
宮崎大学		1	1	1	
鹿児島大学				1	2
東京工業大学				1	
東京農工大学			1	1	
東京海洋大学				1	
千葉大学				1	
北海道大学			1		
京都造形芸術大学			1		

Web出願エントリーの流れ

Web出願にあたり、以下の内容を確認するとともに、本校ホームページの「Web出願の使い方」を参照してください。

- ・募集要項の内容に関する問い合わせ先：本校学生課教務係
- ・Web出願システムに関する問合せ先：出願サイト内右下の「お問合せ先」→「システム・操作に関するお問合せ」に記載のある連絡先へ連絡してください。





合格通知用宛名票 (12ページ参照)

- 1 推薦選抜志願者は、①～③に記入してください。
- 2 学力選抜志願者は、③のみ記入してください。
- 3 ※印欄は記入しないでください。
- 4 「殿」「様」はそのまま修正などはしないでください。

①志願者宛

推薦選抜結果通知用

(志願者の住所・氏名・連絡先)

□□□-□□□□

様

電話番号 () - -

※

4 4 -

②在籍学校長宛

推薦選抜結果通知用

(在籍学校の住所・学校名・連絡先)

□□□-□□□□

----- 学校長殿

電話番号 () - -

※

4 4 -

③志願者宛

学力選抜結果合格通知用

(志願者の住所・氏名・連絡先)

□□□-□□□□

様

電話番号 () - -

※

4 4 -

入試に関する問い合わせ、出願書類の請求先

独立行政法人 国立高等専門学校機構
有明工業高等専門学校

学生課 教務係

電 話 0 9 4 4－5 3－8 6 2 2

F A X 0 9 4 4－5 3－8 8 6 2

E-mail gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町 150

【請求方法】

レターパックライト（郵便番号・宛先を記入し必要部数を明記）を同封して申込んでください。

なお、レターパックライト 1 つにつき、募集要項を最大 5 部同封しますので、必要部数に合わせてレターパックライトを同封してください。